

産業廃棄物処理計画書

2022年5月9日

大阪府知事 殿
(大阪府泉州農と緑の総合事務所長 様)

受	付
令和	-4.5.-9
泉農緑第	号
大阪府	

提出者
住 所 大阪府岸和田市臨海町20番地
氏 名 岸和田製鋼株式会社
代表取締役 鞠子 重孝
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 072-438-0118

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	岸和田製鋼株式会社
事業場の所在地	大阪府岸和田市臨海町20番地
計画期間	2022年4月1日～2023年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	22 鉄鋼業
②事業の規模	製品製造出荷額：31,613百万円
③従業員数	265人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙1の通り

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項 (管理体制図) 別紙2の通り							
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項							
	【前年度 (令和 3年度) 実績】						
	<table border="1"> <tr> <td>産業廃棄物の種類</td> <td>スラグ</td> <td>レンガ</td> </tr> <tr> <td>排 出 量</td> <td>48409 t</td> <td>1214 t</td> </tr> </table>	産業廃棄物の種類	スラグ	レンガ	排 出 量	48409 t	1214 t
産業廃棄物の種類	スラグ	レンガ					
排 出 量	48409 t	1214 t					
①現状	<p>(これまでに実施した取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・副原料投入量を下げ、スラグ発生量を抑える ・還元スラグを再投入し、利用可能な石灰を再利用する。 ・レンガ屑も再投入し、原料として再利用する。 						
	【目標】						
	<table border="1"> <tr> <td>産業廃棄物の種類</td> <td>スラグ</td> <td>レンガ</td> </tr> <tr> <td>排 出 量</td> <td>51000 t</td> <td>1200 t</td> </tr> </table>	産業廃棄物の種類	スラグ	レンガ	排 出 量	51000 t	1200 t
産業廃棄物の種類	スラグ	レンガ					
排 出 量	51000 t	1200 t					
②計画	<p>(今後実施する予定の取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上記の通りスラグ、レンガについては一部社内処理を実施し、削減に努める。 						
産業廃棄物の分別に関する事項							
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・特になし						
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・特になし						

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

汚泥	廃油	油泥	建設混合廃棄物 (管理型)
7.23 t	0.24 t	0.064 t	0.17528 t

②計画

一般廃油	油泥	HIDランプ	蛍光灯
5 t	10 t	0.05 t	0.05 t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（令和3年度）実績】			
産業廃棄物の種類	スラグ	がれき類	
①現状	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 (これまでに実施した取組) ・還元スラグには石灰が約50%程度残っており、溶解プロセスで石灰を利用しているため、還元スラグを炉内に再投入し石灰の有効利用をする。このプロセスで還元スラグ内の不純物が高まるため、50%程度は外部処理とする。	2598.913 t	1018.211 t
【目標】			
産業廃棄物の種類	スラグ	がれき類	
②計画	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 (今後実施する予定の取組) ・カボネート材の問題もあるため還元スラグの再利用率50%を目標に実施する。	5000 t	600 t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（年度）実績】			
産業廃棄物の種類	スラグ	がれき類	
①現状	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 (これまでに実施した取組) ・実施無し	0 t	0 t
【目標】			
産業廃棄物の種類	スラグ	がれき類	
②計画	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 (今後実施する予定の取組) ・特になし	0 t	0 t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状		
一般廃油		
0 t	t	t
②計画		
一般廃油		
0 t	t	t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状		
一般廃油		
0 t	t	t
0 t	t	t
②計画		
一般廃油		
0 t	t	t
0 t	t	t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度()年度】実績	産業廃棄物の種類		【目標】
	スラグ	がれき類	
①現状	0 t	0 t	産業廃棄物の種類 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 (これまでに実施した取組) ・実施無し
②計画	0 t	0 t	産業廃棄物の種類 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 (今後実施する予定の取組) ・特になし

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状		
一般廃油		
0 t	t	t

②計画		
一般廃油		
0 t	t	t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状				
汚泥	廃油	油泥	建設混合廃棄物(管理型)	
7.23 t	0.24 t	0.064 t	0.18 t	
t	t	t	t	
7.23 t	0.24 t	0.064 t	0.18 t	
t	t	t	t	
t	t	t	t	

【目標】

産業廃棄物の種類	スラグ	レンガ
全処理委託量	46,000 t	600 t
優良認定処理業者への処理委託量	1,000 t	t
再生利用業者への処理委託量	51,000 t	600 t
認定熱回収業者への処理委託量	t	t
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者	t	t

②計画

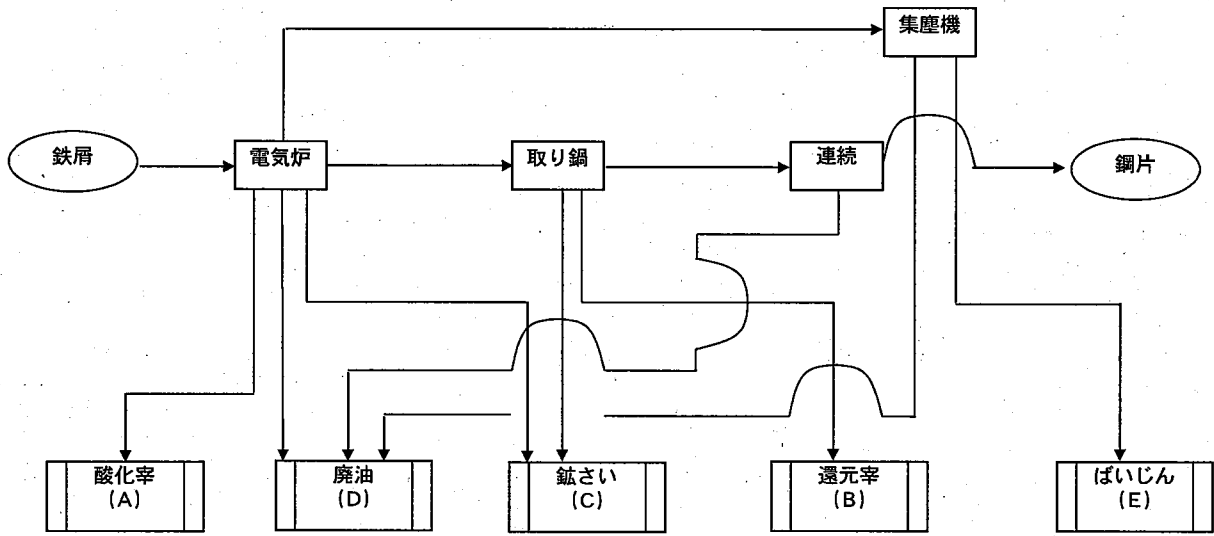
(今後実施する予定の取組)
 ・委託処理業者に対しては、引き続き定期的に処理状況の現地確認を行う。
 ・マネーフエルト管理を徹底する。
 ・還元スラグ発生率の50%目標で社内利用する。(副資材として)

※事務処理欄

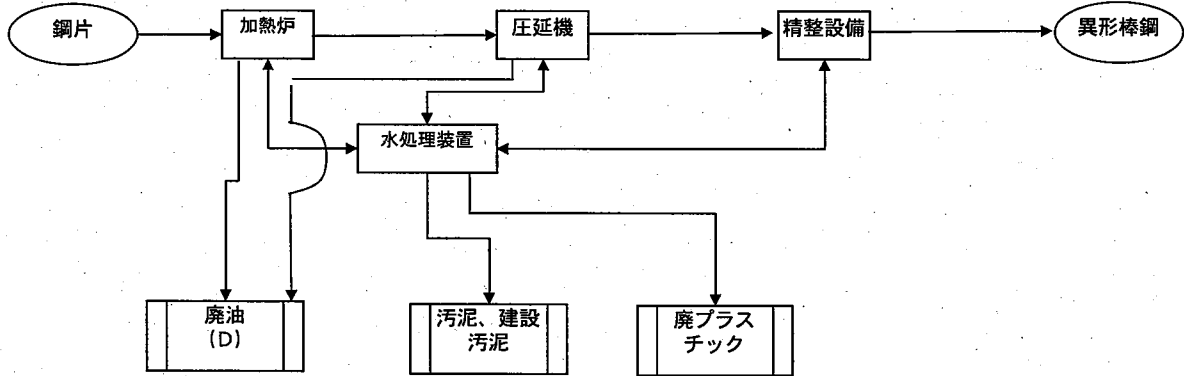
②計画

一般廃油	油泥	HIDランプ	蛍光灯
5 t	10 t	0.05	0.05 t
t	t	t	t
5 t	10 t	t	t
t	t	t	t
t	t	t	t

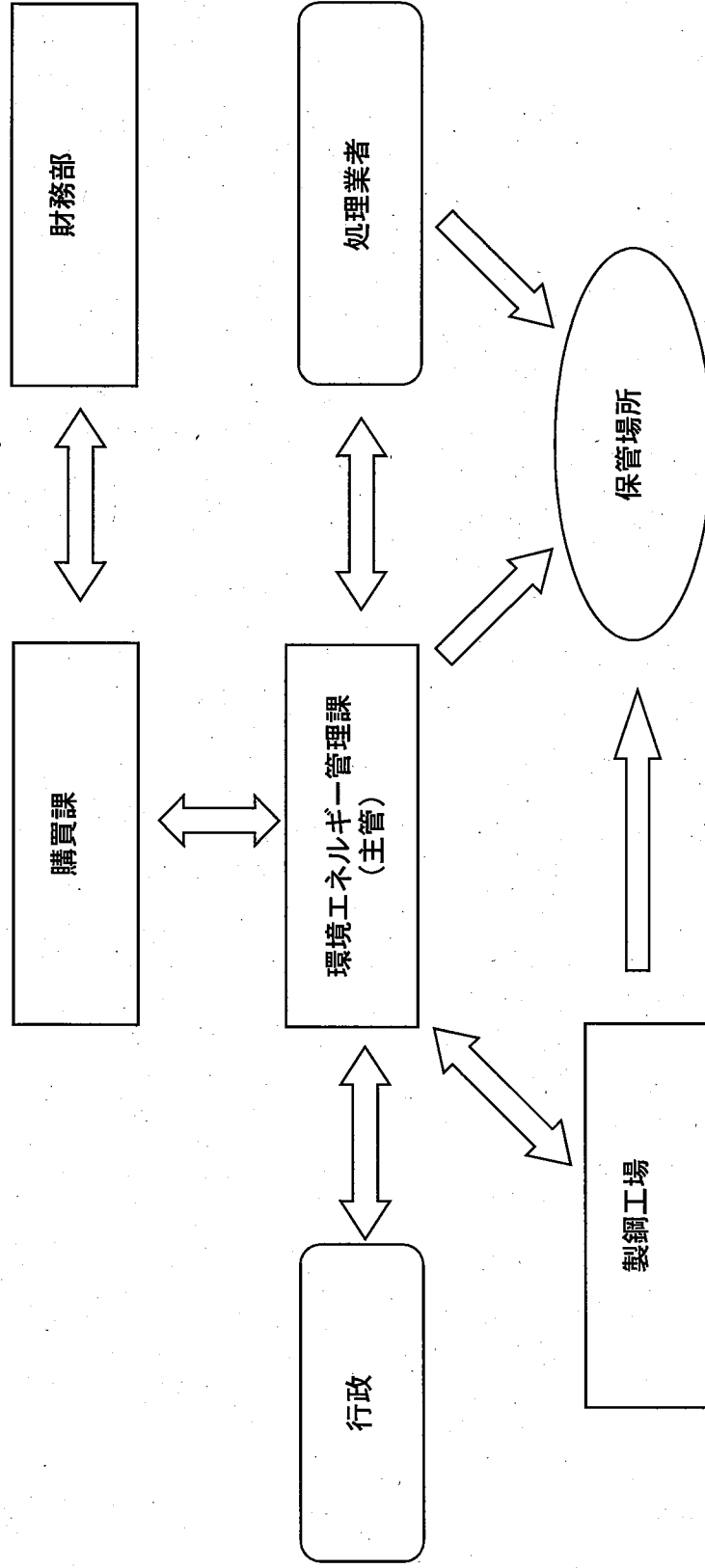
産業廃棄物 発生工程フローシート (製鋼工場)



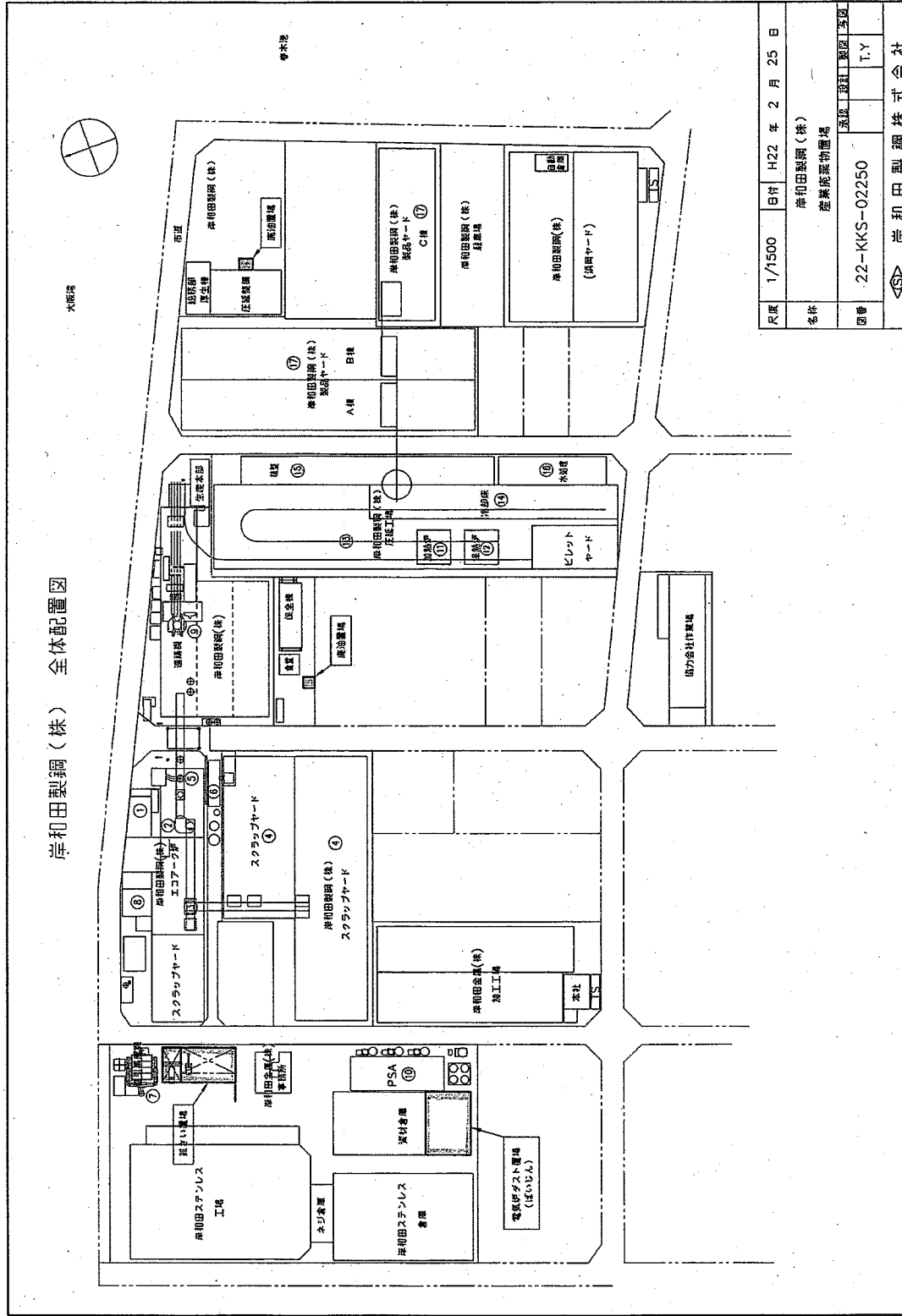
産業廃棄物 発生工程フローシート (圧延工場)



岸和田製鋼（株） 環境管理組織図



岸和田製鋼（株） 全体配置図



尺度	1/1500	日付	H22年2月25日
名称	岸和田製鋼（株） 産機部業務用場		
図番	22-KKS-02250	承認	承認
		製図	T.Y
岸和田製鋼株式会社			